

(別添4)

事業所名：グループホームやすらぎ

## 2 目標達成計画

作成日：平成 27 年 12 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 (2)	地域との関係が希薄である。	グループホームに対する地域の理解と協力し合える関係づくり。	地域の集まりや活動に積極的に参加する。	12か月
2	10 (6)	意見ノートを設置しているが、家族からの意見要望が少ない。	より多い意見の収集と運営への反映。	・意見ノートにグループホーム側からも書き込むことで家族の方にも書き込みしやすい環境をつくる。 ・匿名性のある、意見箱の設置。	6か月
3	26 (10)	意思疎通が困難な入居者様の理解。	介護計画への意思の反映。	スタッフが入居者様の意思を推測し、家族の方を含め確認した上で、本人の言葉として表す。	6か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。